



JOC オリンピック教室を山方中学校で開催

2月14日、山方中学校2年生がオリンピック(オリンピック出場経験アスリート)と交流しました。
オリンピックは、2006年トリノ五輪にバイアスロン(※)の選手として出場した^{えびさわだいすけ}蛇沢大輔さん。(写真中央)
(※)クロスカントリースキーと射撃を組み合わせたスポーツ。(関連記事P12～13)

主な内容



- P2 常陸大宮さん追加認証
- P8 文化財防火デー
- P9 里山スタンプラリー2020&芝桜を見に行こう!キャンペーン
- P10～11 学校支援ボランティア
- P12～13 みんなで応援しよう!
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会

市認証特産品「常陸大宮さん(産)」に 「自家製こうじ 緒川産手作りみそ」が新たに追加

市特産品「常陸大宮さん(産)」認証制度では、今年度新たに1品目の追加認証を決定し、合計49品目となりました。常陸大宮市農産物等地域ブランド認定制度・6次産業化推進協議会で認証適否の審査を実施し決定・発表しました。

《本年度「新規」認証品》

自家製こうじ 緒川産手作りみそ（緒川村地域資源研究会 小舟地区）

市内で生産される米と大豆、自家製こうじを使用し、「手作り・減塩・無添加」にこだわって生産しています。昔ながらの味噌の風味と旨味、こうじの甘みを感じられる味わいです。

《認証品一覧》

本年度の追加認証により、認証特産品は【計49品目（30事業者）】となりました。



1*	奥久慈の恵うまかっぺ（米）	奥久慈うまい米生産協議会 大宮支部	26*	ひたち姫スムージー	いちご BOX
2*	奥久慈なす	JA 常陸大宮地区なす部会	27	常陸大黒の煮豆	
3*	原木生椎茸	JA 常陸大宮地区椎茸部会	28*	生クリーム大福 （奥久慈いちご・シャインマスカット）	有限会社菓子処ふるさわ
4*	奥久慈ねぎ	JA 常陸大宮地区ねぎ部会	29*	おおみやマドレーヌ	
5*	奥久慈の花桃	JA 常陸奥久慈枝物部会	30*	どら焼き	根本酒造株式会社
6	奥久慈桜				
7*	奥久慈いちご	奥久慈いちご研究会	31*	カミマル 純米吟醸55	丸真食品株式会社
8*	舟ヶ作ぶどう園のぶどう	舟ヶ作ぶどう園	32*	久慈の山 奥久慈の恵うまかっぺ(酒)	
9*	瑞穂牛	有限会社瑞穂農場	33*	久慈の山 梅酒	五介和紙
10*	瑞穂牛メンチカツ				
11*	鮎のうるか干し	株式会社かめや	34*	ちびまるなっとう	紙のさと
12*	あゆの塩焼き	常陸大宮市観光協会	35*	西ノ内和紙	
13*	えごま油	元気な郷づくり 株式会社	36*	西ノ内和紙	常陸大宮市山方果樹組合
14*	道の駅常陸大宮「かわプラザ」 Gelato & Smoothie のジェラート				
15*	藤右衛門らーめん	有限会社中橋製麺所	37	奥久慈あゆの里りんご	ブルーベリー フレンドファーム
16*	えごまうどん		38	ブルーベリーフレンドファームの ブルーベリー	
17	えごまラーメン		39	ブルーベリータルト ブルーベリーチーズタルト	
18*	柚子きれい	常陸大宮市温泉事業 株式会社	40	久慈川 水ふき	株式会社久慈川 蔬菜ファミリーファーム
19*	さわやかゆずサイダー		41	佃煮 久慈川きやらぶき	
20*	ゆずパスタソース	株式会社ひたち農園	42	久慈川 乾燥フキ	食乃匠 遊膳
21*	奥久慈卵		43	野菜たっぷり えごま 生ドレッシング（和風／人参）	
22	厚焼玉子 奥久慈	石黒たまご園	44	べっぴん ピクルス	まにまに農園
23*	石黒たまご園の平飼い有精卵		45	まにまにの平飼い有精卵	
24*	環の花の平飼い有精卵	環の花	46	ヒスイたまご	河野養鶏場
25*	環の花の平飼い有精卵プリン		47	ぷりたまご	
				48	ほりえ農園の紅はるか
			49	自家製こうじ 緒川産手作りみそ	緒川村地域資源研究会

*平成28年度認証品32品目は認証期間3年経過により、更新認証されました。

常陸大宮さん 認証

市内で生産された優れた農林水産物や加工品について、「常陸大宮市らしさ」、「品質・価格」、「信頼性・安全性」、「市場性・将来性」といった審査基準を満たしたものを、「常陸大宮さん(産)」として認証するものです。

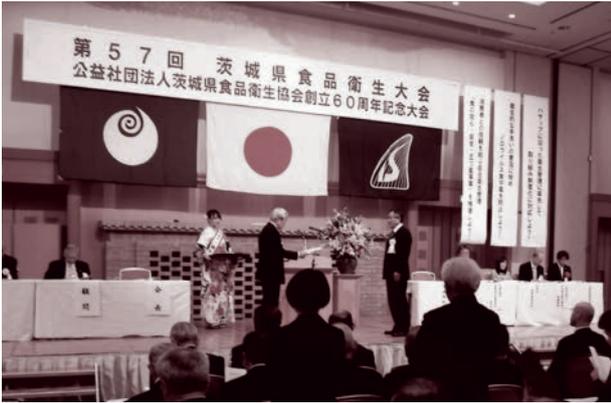
生産拡大及び販売促進のための取り組みを推進するとともに、地域経済の活性化と市のイメージアップを図ることを目的としています。

■問い合わせ■ 農林振興課 ☎52-1111(内線203)

1/23

茨城県食品衛生大会表彰

第57回茨城県食品衛生大会（主催：公益社団法人茨城県食品衛生協会）が、ホテルレイクビュー水戸で開催されました。県内の食品衛生功労者や食品衛生優良施設に対する茨城県知事や茨城県食品衛生協会長による表彰、食品衛生推進員や指導員に対する感謝状贈呈、主催者である協会の創立60周年記念表彰などが行われました。本市からは、1団体と3個人が表彰されました。



▲授賞式の様子

〔優良施設〕茨城県食品衛生協会長表彰

(株)ふるさと活性化センターみわ
みわ★ふるさと館北斗星（道の駅みわ）

〔功労者〕茨城県知事感謝状（食品衛生推進員）

和泉 和夫 民宿食堂わいずみ（長倉）

〔功労者〕茨城県保健福祉部長感謝状（食品衛生推進員）

曾我 光一 栄光軒（南町）

〔協会創立60周年記念表彰〕茨城県知事感謝状

檜山 一郎 御前山饅頭ひやま（野口）



▲会場の様子

1/28 第2回県いきいきユニカール大会

水戸市東原運動公園体育館で、茨城県いきいきユニカール大会が開催されました。

50チームが参加するなか、スポーツクラブひたまる25チームが準優勝に輝きました。

ひたまる25ではユニカールに限らず、今注目のさまざまなニュースポーツを開催しています。

興味のある方は一緒に運動しましょう！



▲左から相沢洋子さん、佐藤里子さん、野上尅洋さん

1/29 統計調査功労者表彰

茨城県統計功労者表彰の市長伝達式が行われました。この表彰は、国勢調査やその他の基幹統計調査に長年にわたり従事し、その功績が認められた方に贈呈されます。受賞された皆さんには、現在も本市の統計調査に、指導員や調査員としてご協力いただいています。

経済産業大臣表彰（構造統計調査）

相田守治さん（氷之沢）川崎一郎さん（長倉）

茨城県統計協会総裁表彰

神長正則さん（家和楽）横山不二夫さん（西塩子）



▲左から相田守治さん、川崎一郎さん、神長正則さん、横山不二夫さん

1/29 人権擁護活動大臣表彰

市の人権擁護活動に多くの功績があったとして、平島則子さん（南町）が法務大臣から表彰されました。平島さんは、平成20年から人権擁護委員として、皆さんからの人権相談や人権思想の啓発活動を積極的に行うなど、4期12年の長きにわたり、広く人権擁護活動に貢献されました。



▲長い間ありがとうございました

2/7 シルバーリハビリ体操 3級養成講習会

全6日間の講習会で筋肉、骨、神経などの解剖運動学と、椅子やマットを使いながら92種類のシルバーリハビリ体操の実技講習が行われました。公民館等で体操教室が開催され指導士が活躍しています。いきいきといつまでも元気に暮らせることを目的としたシルバーリハビリ体操教室を普及させ、地域の介護力を高めるため、新たに加わった3級指導士の活躍が期待されています。



▲よろしくお願いします！

2/12 区長会講話会

区長・副区長を対象に市文化センター小ホールで区長会講話会が開催されました。第1部では、本市防災監の小林公則さんを講師に「洪水などの対策と自主防災組織について」と題して、地域での防災力を高めることや地域の弱点を把握することの重要性について講話をいただきました。第2部では、茨城大学人文社会科学部教授の西野由希子さんから「防災とまちづくり」について、令和元年東日本台風での茨城大学と地域の取り組みのお話をいただきました。参加した皆さんは熱心に耳を傾けていました。



▲素晴らしい講話をいただきました

2/10 水防功労者国土交通大臣表彰

令和元年東日本台風の際、3日間で延べ1,600人の消防団員が出勤しました。団員は、豪雨が降り続くなか昼夜にわたり、土のう積み工法を用いた水防活動とともに、河川等の巡視警戒、住民の避難誘導を行いました。これらの活動が人命の安全確保と被害軽減の水防活動への貢献と認められ、国土交通大臣から本市消防団が表彰されました。 ※水防功労者国土交通大臣表彰は、水防管理者の所轄の下で水防に従事し、当該水防に著しい功績のあった個人または団体を表彰する制度で、昭和26年から行われています。



▲おめでとうございます

2/8 常陸大宮市のお宝発見ツアー2019(第5回)

市のお宝発見ツアー2019に、市内の小学4年生から6年生19人が参加しました。今回は、ニュースポーツ「ユニカール」と茶道体験を行いました。ユニカールでは、講師の河野八枝子先生の指導のもと、練習をしていくうちに上手にストーンを投げることができるようになり、ミニゲームではチームで作戦を練りながら試合を楽しむことができました。

茶道体験では、河野英恵子先生から茶道の歴史や作法について話を聞き、諸沢信子先生からはお茶のいただき方を学びました。児童たちは2人1組でお茶を点てました。茶道の所作を丁寧にすることを通して、相手を思いやる心の大切さを学ぶことができたようです。今回のお宝発見ツアーでも貴重な体験活動によって、児童一人ひとりの成長につながったことでしょう。



▲ユニカールを体験する児童たち



▲茶道体験にドキドキ



子どもふれあい隊の声

茨城大学2年 山城 光
今回のユニカール体験と茶道体験は私自身すべて初めてとなる体験でした。ユニカールは子供たちと全力で楽しみ、老若男女問わず楽しめるユニカールの魅力を知ることができました。また、日本の伝統的な茶道を丁寧に教えていただき、学べたことはとても貴重な体験となりました。

2/15 茨城の魅力を探求し発信する高校生コンテスト2019

茨城に生まれ、暮らし、学ぶ高校生から、茨城の魅力を探求し発信する「茨城の魅力を探求し発信する高校生コンテスト2019」（主催：茨城大学人文社会科学部）が茨城大学で開催されました。

これは、高校生の視点で茨城の魅力を探求し、茨城の良さを伝える動画などを制作してもらうものです。

コンテストには、515人の高校生が参加し、115作品の応募がありました。本市からは、常陸大宮高

校情報技術科2年チームが参加し、「茨城の温かみ」をテーマとした動画を発表しました。

常陸大宮高校の作品は、昨年10月の令和元年東日本台風での災害ボランティアに参加した様子などを動画にしています。茨城県民が力を合わせ助け合う場面を描くことで、茨城のPRにつながればという思いが込められています。

多くの優秀な作品のなかから、常陸大宮高校は自治体特別賞を受賞しました。



▲発表の様子



▲受賞おめでとうございます

2/18 フレンドリータウン協定

本市は、茨城県唯一のプロ野球チームである「茨城アストロプラネッツ」とフレンドリータウン協定を結びました。

<<<フレンドリータウン協定とは>>>

市と茨城アストロプラネッツが、スポーツを通じ、地域振興や市民の健康増進、相互の魅力づくりなどを協力して行うことをお互いに確認したものです。



▲今後の活動が楽しみです

2/19 教育振興大会

緒川総合センターで「令和元年度常陸大宮市教育振興大会」が開催されました。この大会は、郷土を愛する心を育む郷育立市をさらに推進することを目的とし、本市の教育の振興・発展に寄与された個人や団体に感謝状などが贈呈されました。

また、アトラクションでは、大宮小学校5年生益子成美さんの作文発表、明峰中学校2年生全員によるダンスと合唱、同中3年長岡紗菜子さんのフルートソロ演奏や大宮中学校2年鈴木陽斗さんの打楽器ソロ演奏が披露され、たくさんの歓声と拍手があがりました。



▲さらなる活躍を期待しています！

2/20 災害に備えます

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社から、30万円が寄付されました。寄付金は、災害時に備え、市内の避難所に配置する避難所開設キットの購入費等に有効活用します。避難所開設キットとは、避難所を開設する際に使用する、避難所運営マニュアル、避難者名簿用紙、ビニール袋などの消耗品、コミュニケーション支援ボードなどを専用の収納ボックスに収めたものです。



▲(右) 芦田康宏茨城支店水戸第二支社長から三次真一郎市長に目録が手渡されました

2/20 地域ケア会議

おおみやコミュニティセンターで、医療職、介護職、消防職、民生委員など84人が参加し、地域ケア会議を行いました。令和元年東日本台風の被害を受け、消防本部、社会福祉協議会等の各専門職種の活動報告を実施しました。組織間の連携や自主防災組織の必要性を指摘する意見がありました。いただいた意見をもとに、地域防災計画、防災マニュアルの見直しに役立て、本市の政策形成につなげることを目指します。



▲熱心に聞き入っていました

2/20 常陸大宮大使 後藤末吉さん・寺門由紀さんから寄贈

常陸大宮大使で彫刻家の後藤末吉さん（茨城大学名誉教授）から石膏像と、画家の寺門由紀さんから絵画が市に寄贈されました。

後藤さんは山方地域出身で、茨城大学教育学部美術科で学んだ後、同大学で教鞭を執られました。人物塑像を中心とした作品は国内外で高く評価され、数々の賞に輝いています。旧山方町時代にも作品をご寄贈いただいております。今回は日展等に出品した等身大の作品5体をいただきました。



▲後藤末吉さんと寄贈された作品「ひととき」(ロゼホール)

寺門さんは上村田出身で、TBC学院テクニカル小山校で絵画を学ばれたあと、数々の美術展で入選され、個展やグループ展を開催されています。寺門さんの描く世界には、オリジナルキャラクター「ユキネコと仲間たち」が

登場し、見る人をほっとさせる愛らしい雰囲気の商品です。

後藤さんの作品は、市文化センターロゼホール、市役所本庁舎3階、山方公民館1階に、寺門さんの作品は、図書館に設置されています。

素晴らしい作品をぜひ間近でご覧ください。



▲(左から三番目) 寺門由紀さんと手前に作品

2/25 民間自治功労者表彰

市の発展に貢献された功績が顕著であった方を称える、民間自治功労者表彰（主催：茨城県市長会）を小室美智子さん（下檜沢）が受賞されました。

小室さんは、民生委員児童委員（主任児童委員）をはじめ、青少年相談員、女性活動指導者連絡協議会会長、食生活改善推進員連絡協議会副会長など、本市でのさまざまな要職を担い、これらの活動とおして市内の地域福祉・児童福祉の向上、青少年の健全育成のため貢献されてきました。

特に、民生委員児童委員および主任児童委員として、長きにわたり地域住民の良き相談相手として活動し、問題の解決に尽力されました。



▲おめでとうございます

民生委員・児童委員の決定

欠員になっていた民生委員・児童委員が決定しましたのでお知らせします。

担当者	担当地区
安藤 克己さん ☎ 53-1257	岩崎区全域

任期：令和2年3月1日から令和4年11月30日まで



第65回 文化財防火デー

毎年1月26日は文化財防火デーです。

昭和24年1月26日、法隆寺金堂の壁画が焼損する火災が起きました。これを機に火災があった1月26日が文化財防火デーと定められました。

そしてこの日の前後に毎年全国的に文化財防火運動が展開されており、本市でも、例年この日に合わせて、市内の指定文化財の見回りや、防火訓練を行っています。

特に最近では、ノートルダム大聖堂や首里城などの世界遺産が火災にあったことを受け、文化財の防火運動の気運が高まっています。

1月27日には、教育委員会と消防署が合同で市内40か所の文化財所有・管理者を訪問し、消防設備の点検や防災指導を実施しました。

また、2月12日には、市内唯一の国重要文化財である、泉坂下遺跡出土品が保管されている歴史民俗資料館大宮館で、防火訓練を行いました。来館者の避難誘導や、文化財の搬出訓練、消防署員による放

水訓練、消火器の取り扱い訓練などを行いました。

多くの貴重な文化財が保管されている歴史民俗資料館は、万が一の火災の際は、少しでも早い消火と、一つでも多くの文化財の救出が必要です。関係職員は、火災時の行動を確認しつつ、訓練にあたりました。

火災は、数百年の間地域で守られてきた宝を、一瞬で奪ってしまいます。今回の訓練や設備点検は、身近にある貴重な文化財の存在を再確認し、もしもの時にも対応できるように備える機会となりました。

皆さんの身近にも多くの貴重な文化財があります。国民共通の貴重な財産を火災等から守るため、今後も市民の皆さんのご協力をよろしくお願い致します。

■問い合わせ■

文化スポーツ課 文化・スポーツグループ

☎ 52-1111 (内線343)



▲文化財搬出訓練



▲歴史民俗資料館放水訓練



▲消火器取り扱い訓練



▲文化財防火設備点検（氷之沢鹿嶋神社）



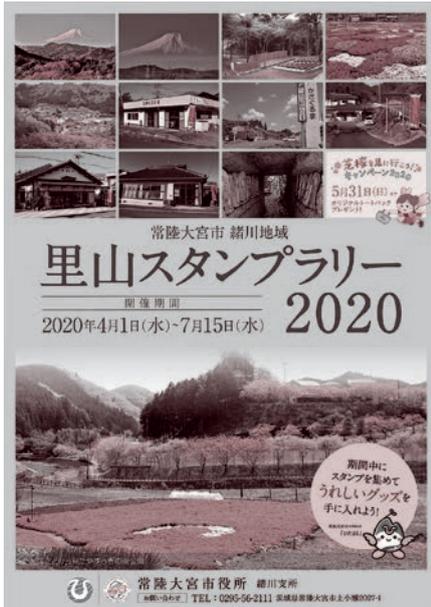
緒川地域「里山スタンプラリー2020」 ②「芝桜を見に行こう!キャンペーン」



4月1日から「里山スタンプラリー2020」 & 「芝桜を見に行こう!キャンペーン」がスタートします。

おがわ富士、権現山、物産センターかざぐるまや和菓子店など、緒川地域11箇所を巡るスタンプラリーに加え、新たに小舟地内の「芝桜のさと」の魅力を発信し、観光客の増加を図るため「芝桜を見に行こう!キャンペーン」を開催します。

里山スタンプラリー



開催期間：4月1日～7月15日まで
(当日消印有効)

期間中に
スタンプを集めて
うれしいグッズを
手に入れよう!



【参加施設】

- ①おがわ富士
- ②権現山
- ③おがわふれあいの森
- ④芝桜のさと・こぶね
- ⑤やすらぎの里公園
- ⑥大和豆腐店
- ⑦物産センターかざぐるま
- ⑧堀江製菓いしごろう
- ⑨お菓子処ふるさわ (本店)
- ⑩あさひ屋菓子店
- ⑪百観音自然公園

応募方法

パンフレットを持って、スタンプラリー施設をめぐり、スタンプを集め、ポストへ投函する。

賞品

抽選で豪華賞品プレゼント

●スタンプ3個以上 (ひたまるグッズ)

- ①ピンバッジ ②レジャーシート ③ストラップ

●スタンプ5個以上

- ①やすらぎの里公園乗物券 ②和菓子詰合わせ
- ③大和豆腐店商品券 ④新鮮野菜・特産品詰合わせ
- ⑤手作りみそ・梅干し・福神漬セット

●スタンプ7個以上

- ①新鮮野菜・特産品詰合わせ
- ②米、奥久慈卵、厚焼き玉子セット
- ③和菓子詰合わせ
- ④手作りみそ・梅干しほか詰合わせ

●スタンプ11個

- ①米、奥久慈卵、厚焼き玉子+特産品詰合わせ
- ②和菓子詰合わせ+特産品詰合わせ
- ③大和豆腐店商品券+特産品詰合わせ

当選発表

当選は、賞品の発送をもって発表に代えさせていただきます。

芝桜を見に行こう!キャンペーン



(常陸大宮市小舟 663 番地先)



「里山スタンプラリー2020」のパンフレットにある「台紙」に、「芝桜のさと」と「かざぐるま」のスタンプを集めて、かざぐるままで500円以上のお買い物(食事を含む。)をすると、先着300名様に「芝桜キャンペーン用トートバック」をプレゼントします。(5月31日まで。なくなり次第終了)



■問い合わせ■ 地域創生部緒川支所 ☎56-2111(代)

地域で学校を応援!

現在、学校教育は学校だけでなく、地域がさまざまな形で支援していくことが求められています。

そこで、学校、家庭、地域が一体となって地域ぐるみで子育てをする「学校支援ボランティア」の構築を進めています。

今年度から大宮中学校区でも学校支援ボランティアが始まり、市内全域での実施となりました。皆さんの協力により、ボランティア登録数も増え、市内で369人、団体は、市文化協会から約30団体の応援をいただいています。これまで協力してくださったボランティア数は延べ1,457人となり、多くの方にご協力をいただいています。

学校支援ボランティアの主な活動内容は、経験を生かした昔遊びやさまざまな体験活動、サツマイモ栽培や米作りなどの農業です。子供たちは地域の良さを知り、地域の方との交流につながっています。

授業支援では、書写指導、ミシンの補助、水泳や陸上の指導、合唱や楽器の演奏指導など多岐にわたり、授業内容が充実しています。

また、読み聞かせや登下校の見守りも定期的に行われ、児童生徒の安全を守っています。環境整備では、除草、花苗植え、庭木の剪定作業などで学校環境が良くなりました。

このように地域で学校を支援することで、学習内容の充実や学校環境が整備され、子供たちがより充実した環境の中で学校生活を送ることができています。

また、地域の皆さんの交流の場にもなっています。

学校支援ボランティアを 随時募集しています

空いた時間などに気軽にお手伝いして下さる方、子供たちと一緒に活動をしたい方、ぜひご協力をお願いします!

山方中学校区



▲〈お茶体験〉山方小



▲〈合唱指導〉山方南小



▲〈除草作業〉山方中

明峰中学校区



▲〈読み聞かせ〉緒川小



▲〈学習支援〉御前山小



▲〈田植え体験〉美和小



▲〈調理実習〉明峰中

大宮中学校区



▲〈食育〉大宮小



▲〈ミシン補助〉大宮西小

大宮中学校区



▲〈昔遊び: コマ回し〉大賀小



▲〈登下校の見守り〉大宮北小



▲〈花苗植え〉大宮中

第二中学校区



▲〈書写指導〉上野小



▲〈収穫祭: 丸太切り〉村田小



▲〈環境整備〉第二中

■問い合わせ ■ 生涯学習課 生涯学習グループ (内線334)

地域おこし協力隊がゆく



▲頑張って準備しました!

地域おこし協力隊の古澤です。

私が協力隊になって初めて企画した、SNS上で完結するフォトコンテスト「この街に彩りを」で応募のあった作品の一部を、3/16(月)から5/10(日)まで、道の駅常陸大宮~かわプラザ~、道の駅みわ北斗星、三太の湯、ささの湯、四季彩館で展示を行っています。

今回の企画では市内外の皆さんから156点の写真の投稿があり、その写真の全てに投稿者から見た常陸大宮市の彩りを感じることができました。

企画当初は、写真が集まるかどうか不安でしたが、いざ蓋を開けてみると、これだけ多くの写真が集まり安堵するとともに、うれしい気持ちでいっぱいになりました。

また、この企画がきっかけとなり、インスタグラムを始めたという高齢の方もいて、わずかではありますが、新しい風として地域の活性化への一助になったのではと思います。今後も、新たな企画を検討し、皆さんにお届けしたいと思います。



みんなで応援しよう！ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会



東京オリンピックまで あと122日
(2020年3月25日現在)

ホストタウン交流事業 パラオセミナー in Hitachiomiya

ホストタウン交流事業の一環として、「もっと深く、もっと身近に、もっと一緒に楽しく太平洋の楽園パラオ共和国を知ろう！」をテーマに、道の駅常陸大宮～かわプラザ～で全3回(参加者55人)のパラオセミナーを開催しました。

第1回 (1月26日)

東洋大学国際観光学部准教授の藤稿亜矢子先生を講師として「パラオの魅力を持続可能なものとするために～常陸大宮との共通点を見つけてみましょう～」と題し、講演やワークショップを行いました。パラオが世界複合遺産に登録された経緯やパラオの伝統文化、食文化について学習し、パラオについて理解を深めるとともに、本市の魅力や地域課題についてグループワークを行い、両者の共通点を見出すことで、今後の交流の可能性について意見交換を行いました。



▲藤稿亜矢子さん



▲芝村剛さん

第2回 (2月1日)

パラオ政府観光局日本事務所代表の芝村剛先生を講師として「パラオの観光」について講演を行いました。「ジェリーフィッシュレイク」や「ペリリュウ島戦跡ツアー」など、パラオの代表的な観光地やツアーについて紹介した後、パラオの歴史や、パラオが世界に先駆けて導入した環境保護・保全に関する取り組みである“Palau Pledge (パラオ誓約)”の説明がありました。また、パラオでは、今年1月よりサンゴ礁に有害な物質を含んだ日焼け止めの持込を禁止する法律が施行されたことも話され、参加者からは日焼け止めの持込のチェック方法などについての質問もあり、観光だけでなく、美しい自然環境を守るためのパラオの取り組みについて学びました。



▲松岡洋司さん

第3回 (2月8日)

公益社団法人青年海外協力協会の松岡洋司先生を講師として「パラオプロジェクト」を考えるワークショップを行いました。グループに分かれ「私が思うパラオの魅力」について発表を行い、パラオの魅力伝える方法を考えました。各グループからは、市内の廃校を活用したパラオとの交流・体験スペースの創出やパラオへのツアー造成などについて提案があり、松岡先生からは、「今日皆さんが提案したパラオプロジェクトが実現できるように、市や市民の皆さんが協力して取り組んでいきましょう。積極的な皆さんの意見や考え、行動が大事です。」とのお話がありました。

今回のセミナーを通して、参加者の皆さんが、パラオ共和国を知るとともに、本市の魅力を見直し、本市やパラオが抱える身近な課題を認識し、課題解決に向けた考察をする機会となりました。セミナー終了後に実施した参加者アンケートでは「今回のグループワークで出たことを交流に生かせたら良いと思った」「知らない事ばかりで、とても参考になった」「今後の市とパラオの関係のあり方をよく学ぶことができた」などの感想をいただきました。本市では、東京2020大会に向けてさらなる機運醸成を図るとともに、大会終了後も、パラオ共和国との継続的かつ発展的な友好交流を促進するため、引き続き本市のホストタウン交流事業に参画できる仕組みづくりを推進していきます。

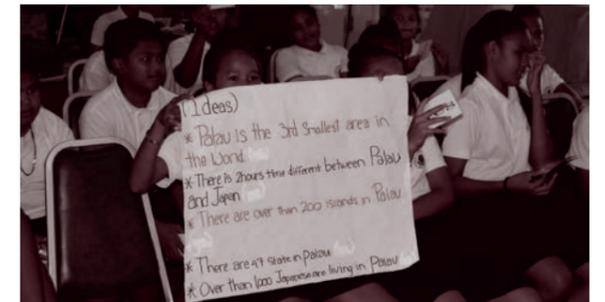
2/13

ホストタウン交流事業 テレビ電話を活用した小学校間交流

パラオ共和国のペリリュウ小学校5～8年生28人と、大宮西小学校5年生63人がテレビ電話を活用した交流を行いました。この事業は、異文化理解の向上や国際理解の促進を図ることを目的として実施しました。

大宮西小学校

スクリーンにお互いの姿が映し出された後、交代でYes・Noクイズを出し合いました。その後、お互いの国や学校、食べ物について紹介しました。大宮西小学校児童は、写真を用いて説明したり、納豆を紹介し、食べ方の実演では、ペリリュウ小学校児童から歓声があがりました。大宮西小学校のキャラクター“すたっぴー”も登場しました。ペリリュウ小学校児童からは、日本にはない魚料理の紹介があり、大宮西小学校の児童は「どんな味がするのか食べてみたい」と話していました。最後に、ペリリュウ小学校の児童は国歌を、大宮西小学校の児童は合唱曲“BELIEVE (ビリーブ)”を披露してお別れしました。参加した大宮西小学校児童からは「パラオについていろいろ学べた。パラオに行ってもっと知りたいと思った」「ペリリュウ小学校の人が少しでも日本に興味をもってくれたら嬉しい」などと感想がありました。今後もパラオと本市の子供同士の交流をとおして、グローバル人材の育成と友好交流を促進していきます。



▲クイズを出すペリリュウ小学校の児童



▲みんな興味津々！

2/14

ハローオリピズム事業 JOC オリンピック教室

JOC オリンピック教室とは、公益財団法人日本オリンピック委員会が主催する事業で、オリンピック（オリンピックに出場経験のあるアスリート）が教師役となり、自身のさまざまな経験を通して「オリンピックの価値」などを伝えるとともに、多くの人々がそれを共有し、日常生活にも生かすことを目的としています。

山方中学校

2年生38人を対象にJOC オリンピック教室が開催されました。講師は、2006年トリノ五輪にバイアスロン（10kmスプリント）で出場した蛭沢大輔さん。

運動の授業では、全員で体を動かし温めた後、オリンピックバリュー（オリンピックの価値）“Excellence（卓越）”“Friendship（友情）”“Respect（尊敬）”を意識した8の字縄跳びを行いました。より良い結果を出すために工夫することなどをチームで積極的に話し合い、協力して取り組みました。最後には、蛭沢さんと生徒全員で大縄跳びにチャレンジし、みんなで声を掛け合い跳ぶことに成功しました。

座学の授業では、蛭沢さんがオリンピックに出場した体験をもとに、「努力は裏切らない」「昨日の敵は今日の友」「家族への感謝」などとオリンピックの価値について生徒たちに伝えました。その後、「プレッシャー克服の方策」についてグループごとに考え、生徒からは「これまでの努力を信じる」「仲間と励まし合う」などの意見が出ました。



▲腕立て伏せを指導する蛭沢さん



▲グループワーク後発表しました

●● 第15回 常陸大宮駅伝大会 ●●

2月2日、第15回常陸大宮駅伝大会が開催されました。選手たちはたくさんの声援を受け、精一杯走り抜きました。



部門		1位	2位	3位
小学校 低学年	男子	大沼小学校B	常陸大宮リトルC	太田小E
	女子	大宮陸上大好きK	チーム近藤D	太田小H
小学校 高学年	男子	大宮陸上大好きA	太田小C	チーム近藤A
	女子	大沼小学校F	大宮陸上大好きD	太田小A
中学 男子	I	十王中学校A	中郷中男子Aチーム	十王中学校B
	II	明峰中野球部	山方中混合チーム	明峰サッカー1年
女子	I	中郷中女子A	十王中学校	金砂郷中学校
	II	明峰中バレー部A	山方中テニス部	山方中剣排魂
一般	I	常陸大宮消防A	大場体協A	世喜体協B
	II	我流AC-A	美女と野獣	MAX PJT

【小学生の部 低学年 区間賞】 (全長 4.2Km)

区間等	部門	男子	女子
1区 (1km)		小池 翔聖 (大沼小学校 B)	黒羽 柚妃 (チーム近藤 D)
タイム		3分35秒	3分44秒
2区 (0.8km)		秋田 大明 (大沼小学校 B)	橋本 純怜 (大宮陸上大好き K)
タイム		2分56秒	3分5秒
3区 (0.8km)		高野 煌琉 (大宮陸上大好き G)	古川 里桜 (太田小 H)
タイム		2分53秒	3分2秒
4区 (0.8km)		風見 涼太 (我流 AC-C)	長山 虹乃花 (大宮陸上大好き K)
タイム		3分0秒	3分11秒
5区 (0.8km)		相野谷 啓吾 (我流 AC-C)	海老根 花乃 (大宮陸上大好き K)
タイム		2分51秒	2分53秒

【小学生の部 高学年 区間賞】 (全長 7.2Km)

区間等	部門	男子	女子
1区 (1.6km)		横山 来夢 (大宮陸上大好き A)	野田 絢菜 (大沼小学校 F)
タイム		5分36秒	6分0秒
2区 (1.4km)		海老根 嘉斗 (大宮陸上大好き A)	桑原 樹 (大沼小学校 F)
タイム		5分8秒	5分22秒
3区 (1.4km)		岩間 優太郎 (太田小 C)	海老根 花乃 (大宮陸上大好き D)
タイム		5分18秒	5分36秒
4区 (1.4km)		橋本 優馬 (大宮陸上大好き A)	青木 凜花 (大沼小学校 F)
タイム		5分21秒	5分45秒
5区 (1.4km)		与儀 悠介 (チーム近藤 A)	木村 真桜 (大沼小学校 F)
タイム		5分11秒	5分4秒

【中学生男子・女子・一般の部区間賞】 (全長 20.2km)

区間等	部門	中学男子 I	中学男子 II	女子 I	女子 II	一般 I	一般 II
1区 (4.1km)		木村 拓斗 (大宮中学校男子)	鈴木 龍生 (山方中混合チーム)	小川 莉穂 (中郷中女子Bチーム)	高村 稜花 (山方中テニス部)	平根 圭将 (常陸大宮消防 A)	海老澤 太 (我流 AC-A)
タイム		13分49秒	13分55秒	14分45秒	15分37秒	14分57秒	12分36秒
2区 (1.8km)		金澤 暉 (十王中学校 B)	小池 良朋 (明峰中野球部)	鈴木 咲々 (中郷中女子 A)	川野邊 せら (山方中テニス部)	広木 克紀 (世喜体協 B)	根本 龍人 (大場体協四倉支部)
タイム		5分51秒	6分51秒	6分42秒	7分57秒	6分19秒	5分34秒
3区 (3.2km)		染野 駿太 (十王中学校 A)	小林 勇太 (明峰中野球部)	長峯 摩文 (緑岡高校)	坪井 愛恵里 (山方中テニス部)	皆川 善孝 (常陸大宮消防 A)	若菜 優雅 (MAX PJT)
タイム		10分38秒	11分40秒	11分58秒	13分44秒	11分41秒	9分27秒
4区 (3.4km)		河野 夢叶 (十王中学校 A)	堀江 柁吾 (明峰サッカー1年)	成田 紬 (十王中学校)	木村 奈央 (山方中剣排魂)	小関 健幸 (常陸大宮消防 A)	田崎 聖良 (美女と野獣)
タイム		11分17秒	11分49秒	12分51秒	14分30秒	12分1秒	9分30秒
5区 (3.2km)		小泉 和也 (十王中学校 A)	掛札 康成 (明峰中野球部)	根本 愛佳 (中郷中女子 A)	長山 南実 (明峰中バレー部 A)	山本 正樹 (常陸大宮消防 A)	大金 駿介 (美女と野獣)
タイム		10分53秒	12分13秒	12分11秒	13分43秒	11分36秒	9分55秒
6区 (1.7km)		新井 元信 (十王中学校 A)	古田土 晴気 (明峰サッカー1年)	畠山 美希 (中郷中女子 A)	高安 莉央 (大宮中女子庭球 A)	関 智哉 (常陸大宮消防 A)	吉川 三四郎 (我流 AC-A)
タイム		5分53秒	6分19秒	6分45秒	7分14秒	5分59秒	5分26秒
7区 (2.8km)		荒川 尚孝 (十王中学校 A)	平塚 春紀 (大宮中蹴球部 A)	飯島 蒼来 (中郷中女子 A)	矢板 真生 (大宮中女子庭球 A)	後藤 洋介 (常陸大宮消防 A)	出澤 孝臣 (我流 AC-A)
							野上 蓮 (美女と野獣)
タイム		9分55秒	11分26秒	11分16秒	13分6秒	10分13秒	9分2秒

お薬を何種類飲んでますか？きちんと飲んでますか？ ～ポリファーマシーとは～



常陸大宮済生会病院 外科消化器科医員 松浦 博和

高齢者では治療薬や症状を緩和するための薬剤の処方が増加し、多剤併用になりやすい傾向があります。現在、65歳以上の約3割、75歳以上の4割が5種類以上の薬剤を処方されており、75歳以上の25%が7種類以上の薬剤を処方されています。

皆さんは何種類のお薬を飲んでますか？それは本当に必要なお薬ですか？飲み忘れや飲み間違いなくきちんと飲んでますか？

<ポリファーマシーとは>

ポリファーマシーという言葉聞いたことがあるでしょうか。ポリファーマシーとは、“poly”+“pharmacy”で、そのまま日本語にすると“多剤服用”という意味です。しかし、多剤服用そのものが悪いわけではなく、多くの薬を服用することにより副作用などの有害事象を起こすことを特にポリファーマシーと呼びます。

何種類以上という定義はありませんが、5～6種類以上が目安となります。必要以上の医薬品を使用することにより以下のような問題点が起こる場合に見直しが必要になります。

問題点

- ・薬物有害事象の増加（ふらつき、転倒など）
- ・薬剤費の増加
- ・飲み忘れ、飲み間違いの増加（服薬遵守の低下）

<ポリファーマシーの原因・改善策>

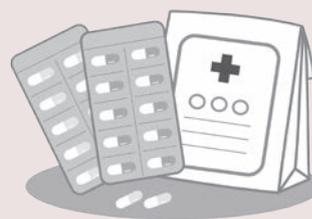
新たな病状が加わる度に新たな医療機関又は診療科を受診していると、それぞれ数種類の処方でも足し算的に服用薬が積み重なり、ポリファーマシーとなることがあります。

薬剤の処方状況を把握することや、又は薬局の一元化、お薬手帳の活用などが、ポリファーマシーの解消に期待されています。

<残薬の問題>

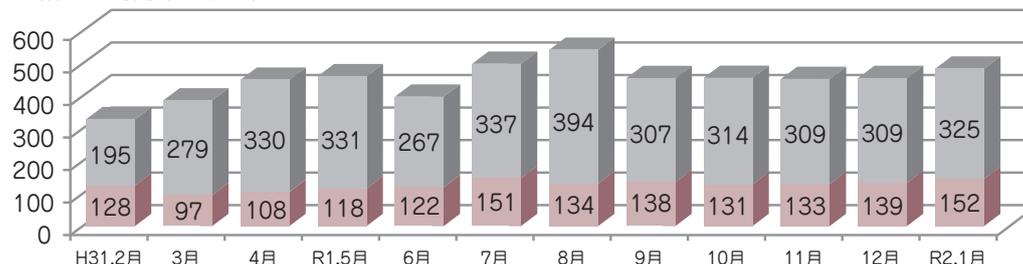
ポリファーマシーと同様に残薬も大きな問題となっています。75歳以上の残薬は、年間およそ475億円に上ると推測されています。日本全体としては1000億円以上の残薬があるとも言われています。お薬の残りを捨てたりしていませんか？

ご自身やご家族の内服薬はいかがでしょうか？気になる点がありましたら、お気軽にかかりつけや薬局にご相談ください。



※救急受け入れの人数を月別に表しています。（休日・時間外を含む）

常陸大宮済生会病院救急患者受入状況



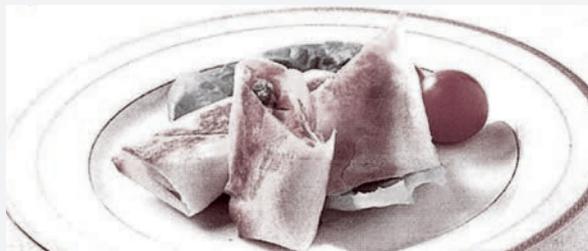
食改レシピ Vol.16

今月は、平成30年度ヘルシーメニューコンクールの副菜部門で優秀賞を獲得したレシピです。

《材料》1人分

かぼちゃ	70g
れんこん	20g
茹で枝豆	10g
ロースハム	9g
ピザ用チーズ	5g
塩	0.1g
こしょう	} A 0.02g
コンソメ	
春巻きの皮	2枚 (25g)
小麦粉	1g
水	5g
サラダ油	6g
《付け合わせ》	
サラダ菜	5g
ミニトマト	20g

シャキッと洋風かぼちゃ春巻き

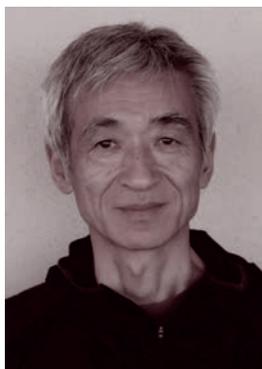


《作り方》

- ①かぼちゃは皮をむき、一口大に切り、電子レンジ600Wで約5分加熱する。熱いうちにつぶす。
- ②ロースハム、れんこんは、1cm角に切り、れんこんは下茹でする。
- ③ボウルに①、②、茹で枝豆を入れ、Aの調味料を加え混ぜる。
- ④③を2等分し、春巻きの皮にのせ、水溶き小麦粉をふちにつけて、棒状に包む。
- ⑤フライパンにサラダ油を熱し、④を入れ、両面に焼き色をつける。
- ⑥皿にサラダ菜とミニトマト、⑤の春巻きを盛り付ける。

1人分 栄養成分	エネルギー	食塩相当量
	234kcal	0.5g

ひたまる先生を紹介します vol.29



▲小口弘之さん

<ワイン>

ワインに携わり40数年が経過しました。ワインの世界はここ50～60年で大きく変化し、1,000円位で本当に美味しいワインを味わうことができるようになってきました。なぜ、「600円で美味しいチリワイン」を味わうことができるのでしょうか。

また、「ワインと料理の相性について」どのように考えたらよいのかなど、ワインの楽しみ方を教えます。

<バドミントン>

バドミントンを初めて40数年、今でも現役プレーヤーです。初心者～シャトル遊び～ストローク(力の生み出し方)など、楽しみながらのバドミントン教室です。

興味のある方はぜひご連絡ください。

■問い合わせ■ 090-8563-9970

常陸大宮市公式SNS



広報常陸大宮・ホームページ 掲載広告募集中!

【広報紙】 半枠(45mm × 85mm)
全枠(45mm × 175mm)

【ホームページ】バナー広告

*詳しくはホームページをご覧くださいか、本庁秘書広聴課(☎52-1111 内線307、312)までお問い合わせください。

URL <http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>

尊攘の志士 大貫慎介・多介兄弟

万延元年（1860）、水戸藩を大きく揺るがした桜田門外の変では、藩士だけでなく表舞台に名を残さなかった多数の農民も関わっていました。その一人、西塩子村の大貫多介とその兄慎介を紹介します。

◇高橋多一郎を支援した大貫多介



▲大貫家墓所（西塩子区）

墓碑によれば、大貫多介（右馬之允）は天保5年（1834）、西塩子村庄屋大貫理兵衛の次男として西塩子村に生まれました。母は綿引氏の出身です。野口郷校時雍館に学び尊王攘夷運動に身を投じた兄の慎介に影響を受け、9代藩主斉昭の改革政治を支持して活動しました。桜田門外の変の計画と指導にあたった高橋多一郎（柚門）を敬愛し教えを受け、高橋の一字をもらって名を「多介」と称しました。高橋父子は井伊大老暗殺が決行された後、大坂に潜伏していたところを発見され四天王寺で自害。高橋と行動を共にしていた多介も捕縛され、江戸伝馬町の獄舎で27歳で死去しました。

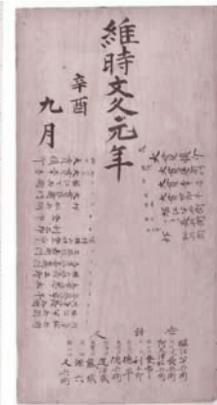
◇西塩子村の政治を担った兄・慎介

兄の慎介は大貫理兵衛の長子で、野口郷校時雍館に学びました。斉昭が進めた藩政改革を支持して村政にあたり、安政2年（1855）には小場村の安藤幾平らとともに「義民郷土」（改革に協力した農民に与えられた特別な身分）に取り立てられ、一代限り苗字帯刀を許されました。同じく郷土だった野口村の富商・関沢源次衛門の日記には大貫慎介が「西慎」（西塩子村大貫慎介の略記）として相談事や病氣見舞い等頻繁に登場し、親密な交流があったことがわかります。

安政5年に幕府が朝廷の許しを得ないまま日米修好通商条約に調印（無効許調印）すると斉昭は抗議のため不時登城し、これが原因で幕府から謹慎を命じられます。この処分を不服とした改革派農民たちが江戸を目指して水戸道中に押し出した雪冤騒動（小金屯集）にも慎介は参加し、地域における尊王攘夷運動の核となり活動しました。

元治元年（1864）の天狗党の筑波拳兵、続く

那珂湊の戦いに大発勢の一員として参加するも敗北し投降、関宿藩預りとなりました。この頃天狗勢で指導的な役割を果たした者や有力な家は諸生派の打ちこわしの対象となりました。同年8月には東野村綿引家、上小瀬村井樋家、高部村国松家などともに大貫慎介宅も襲われ、改革派の拠点となっていた野口郷校も焼き打ちされました。しかし慶応3年（1867）、大政奉還を経て幕府が崩壊すると後ろ盾を失った諸生派も衰退し、改革派が地位を回復し村政にも復帰していきます。慶応4年3月には大貫慎介は山横目に復帰しました。西塩子村の鎮守羽黒鹿島神社には、慎介と父理兵衛が庄屋を務めた時代の棟札がそれぞれ奉納されています。



▲大貫慎介の名のある文久元年銘棟札
（羽黒鹿島神社蔵）

明治4年（1871）旧村を解体して新たな行政区を設定した大区小区制と戸籍法のもとで、西塩子村は第十大区一小区となり、大貫慎介は同大区戸長と同小区副戸長を務め、壬申戸籍の編成に従事しています。戸長のほかに地券取調係も務めており、明治時代の西塩子村と周辺地域の村政を担っていました。この頃慎介は「直」と改名したと考えられ、明治25年6月に71歳で没したことが墓碑から判明します。

長男の一（1854-1902）は明治22年に誕生した塩田村の初代村長となり、死去の直前まで在職しました。その間に茨城県会議員を二期務め、森林行政、開墾問題に取り組みました。

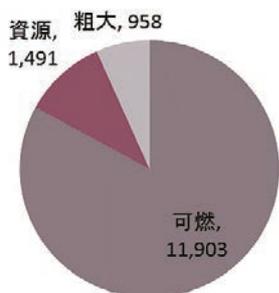
坏文也さん、木村宏さん、宇留野美雪さんに調査にご協力いただきました。

【参考文献】木村宏「桜田門外の変余録」『大宮郷土研究』14号2010年、野上平（講演資料）「関沢家日記から読みとく幕末維新期の常陸大宮地方」2020、『大宮町史』昭和33年

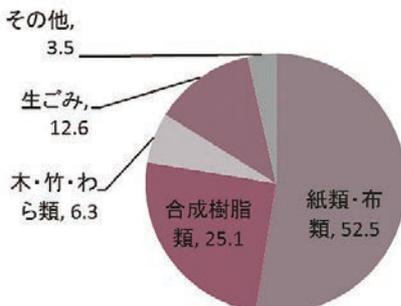
■問い合わせ■ 文書館 ☎52-0571

平成30年度1人当たりのごみの年間排出量約342kg

平成30年度ごみ排出量(単位:トン)



可燃ごみの構成(単位:%)



紙類・布類が一番多く全体の約52%を占め、可燃ごみの半分以上を占めています。これらは、家庭で出し方を工夫することで可燃ごみとして出る量を減らすことができます。

紙類

皆さんの家庭から出される可燃ごみに含まれる紙の多くは、“雑がみ”と言われる紙です。これらは、紙類の日に出すことでリサイクルができます。

雑がみとは？



菓子箱等



包装紙



衣類などについていたタグ



トイレットペーパー等の芯

※はがき、料金明細など個人情報を含むものについては可燃ごみとして出しても構いません。

雑紙の正しい出し方



○雑がみを分別し、紙袋に入れるか雑誌類にはさみます。

○雑がみが出ないようにヒモでしばります。

○紙の収集日に集積所へ出します。

【排出時の注意】

紙袋等に雑がみが入っていても、ヒモでしばらず中身が散乱していると収集できない場合があります。紙の日に出す際は、中身が出ないようにヒモで十字にしばって出してください。本に挟んで排出する場合も同じようお願いします。

■問い合わせ■ 生活環境課 ☎52-1111(内線123) 山方支所 ☎57-2121 美和支所 ☎58-2111
 緒川支所 ☎56-2111 御前山支所 ☎55-2111

氏神様いろいろ

氏神の意味

常陸大宮市では、毎月どこかで、「氏神様のお祭り」が催されています。氏神というと、神社にいる地域を守護する神様や、その神様が鎮座する神社をイメージするかもしれません。大字単位で行われる祭りの神社の神様は大字の氏神、坪の氏神祭りの神様は坪の氏神というように氏神には色んな種類があります。氏神は、地域（旧町村・大字）を守る神様、同姓の集団を守る神様、個人の屋敷を守る神様がいます。住む土地の集団（地縁）、同じ姓や同じルーツをもつ集団（血縁）を単位に祀られているのが氏神です。地縁、血縁それぞれの集団を単位に祭祀規模が組織されている神様の総称と捉えてもいいかもしれません。

氏神祭祀の最小単位は個人の屋敷です。屋敷に小社・小祠を設けて年に一回、社を一新します。次に大きいのが同じ姓で集まる祭祀です。一族の本家筋に集まり、社を一新し、共同飲食をします。ワラホーデンを作った記憶はありませんか。あるいは氏神様の前で普段は食べない赤飯や御煮しめ、餅を味わった思い出はどうでしょうか。

それから姓ではなく、坪や大字といった地縁での氏神様のお祭りへと規模が広がり、祭祀には神職による神事や餅まき、神輿巡行などが伴ってきます。暑いなか神輿を担いで大字を練り歩き、力を自慢した夏はいつの頃だったのでしょうか。

祭祀組織との関係

かつて数軒でしていた氏神様のお祭りが今は一軒、



▲長田地区 K 姓の氏神祭り



渡瀬 綾乃氏

民俗部会専門調査員（筑波大学大学院生）

二軒だけ、あるいは話し合いの末、数年前から祭りを休んでいるというのはあちらこちらで聞く話です。とくに坪や同姓の氏神は、その集団の居住地が背にする山中にあることも多く、参拝の難しさが継続の弊害になることがあります。人の営みのなかで生まれた行事が、暮らしのうつろいのなかで変化するのは自然の流れです。

同族や坪の氏神の社がワラホーデンから木や石の祠へ、飲食が当番の家から飲食店へ変わっていく。このような徐々に起きる変化は新聞やテレビで報道されることはありません。しかし、山中に残り続ける氏神や、社に残された神輿のルーツであり、そこにこめられた祈りは、祀ってきた集団の由来や背景を象徴するものです。民俗部会として、それらを記録し文字に残すことは、市の歴史を編さんする事業として、大切な一つだと考えています。



▲諸沢地区 N 家の氏神（石祠とワラホーデン）

■問い合わせ■

文化スポーツ課

文化・スポーツグループ ☎52-1111(内線344)

第43回全国消防職員意見発表茨城県大会

2月13日、古河市三和地域交流センターで、第43回全国消防職員意見発表茨城県大会が開催され、県内の消防本部から集まった24人が発表しました。

当本部からは、菊池幸平消防士長が「防災リーダーバッジ」という題名で不特定多数の人が集まる各種施設などで選任されている防火管理者（火事を未然に防ぐための管理をする人）などが防災バッジを身につけることで、日頃からの防災に対する意識を向上させることについて意見を発表しました。



▲菊池幸平消防士長

合同山岳救助訓練を実施

2月4日、箆岩山で茨城県消防防災航空隊および太子町消防本部と合同山岳救助訓練を実施しました。救助想定は、箆岩入り口から登山して山中でケガをしている登山者に接触し、防災ヘリコプターでつり上げて救助するというものでした。気候が温かくなるにつれ、登山者が多くなると事故も多くなります。



▲崖の下へ資機材を搬送



▲専用の資機材にのせて救出



▲下山が困難な場合は防災ヘリにて救出



▲上空偵察に向かう三次真一郎市長



東日本大震災から9年

3月11日、東日本大震災から9年が経過しました。平成から令和へと年号が変わっても、災害の傷跡や記憶はまだ残っています。大規模災害はいつ起こってもおかしくありません。いま一度、災害に対する準備を確認しましょう。

1. 家具の置き方、工夫していますか？

「家具は必ず倒れるもの」と考えて、転倒防止対策を講じておく必要があります。

2. 食料、飲料などの備蓄は十分ですか？

普段から飲料水や保存の効く食料などを備蓄しておきましょう。防災のために特別なものを用意するのではなく、出来るだけ普段の生活の中で利用されている食品などを備えるようにしましょう。
※大規模災害発生時には、1週間分の備蓄が望ましいとされています。

3. 非常用持ち出しバッグの準備、できていますか？

非常時に持ち出すべきものをリュックサックに詰めておき、いつでもすぐに持ち出せるようにしておきましょう。

4. 家族同士の安否確認方法、決まっていますか？

災害時には、携帯電話の回線がつながりにくくなり、連絡が取れない場合もあります。別々の場所にいるときに災害が発生した場合でも互いの安否を確認できるように、日頃から安否確認の方法や集合場所などを事前に話し合っておきましょう。

5. 避難場所や避難経路、確認していますか？

あわてずに避難するためにも、市公式ホームページや国土交通省ハザードマップポータルサイトなどから防災マップやハザードマップを入手し、避難場所、避難経路を事前に確認しておきましょう。

ガソリンを携行缶で購入する際の本人確認等が義務付けられました

令和元年7月に発生した京都府京都市伏見区の爆発火災を受け、危険物の規制に関する規則の一部を改正する省令（令和元年総務省令第67号）が公布されました。この改正により、ガソリンを販売するため容器に詰め替えるときは、顧客の本人確認、使用目的の確認及び販売記録の作成が義務付けられました。（令和2年2月1日施行）

ガソリンを携行缶で購入する場合、下記の内容が義務付けられました。

- 購入者**
- ・本人確認（運転免許証の提示など）
 - ・使用目的の確認
- 販売事業者**
- ・販売記録を作成すること
- ご理解とご協力をお願いします。

ガソリンを携行缶で購入される皆様へ

ガソリンの適正な使用を徹底するため、ガソリンを携行缶で購入される方に対して、消防法で

- ① **本人確認**（運転免許証の提示など）
- ② **使用目的の確認** を行うとともに、**販売記録を作成することが義務付けられています。**

本人確認をさせていただきます。使用の目的はなんですか？

ガソリンを取り扱うときの注意事項

- ガソリンは、可燃物です。火気厳禁です。
- ガソリンは、揮発性があります。換気をお願いします。
- ガソリンは、静電気を帯びやすいため、静電気を帯びないようご注意ください。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします

金石油 石油流通 全国 消防 未改定に関する詳しい情報は

■問い合わせ■ 消防本部 ☎54-0119

御前山ビオトープ周辺の植物等

山地の林下などに生える多年草です。春早く花茎（花をつける茎）の先に上向きに咲く花を一つつけます。花びらのように見えるのはがく片で、10枚前後あります。花びらはありません。アズマイチゲは林の木々がまだ葉を広げないうちに、太陽の光を十分に浴びて花を開きます。そして木々が芽吹いて葉を広げ、光が十分に届かなくなるころには、地上部は枯れて、次の春を待ちます。



（キンポウゲ科 イチリンソウ属）
（写真・データ提供 御前山ダム環境センター）

みんなで応援しよう！ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会

研修生編

ホストタウン交流計画の一環として、パラオ共和国から来市している2人の研修生が本市とパラオとのさらなる友好交流事業を企画立案する素材として、本県の特産品である「干し芋」ができるまでの作業を体験しました。

この体験に協力してくださったのは、元地域おこし協力隊の間瀬邦生さん。間瀬さんは、4年前に本市に移住し、3年間農業体験民泊や干し芋加工事業等に取り組み、現在も那賀地区に居住して地元で根差した農業を行っています。

研修生は、昨年うちに「干し芋」の原料となるサツマイモ（品種：紅はるか）を何百本も掘り出し、大きさや形などの選別のほか、機械で洗浄する作業をしました。その後、サツマイモを盛金地区の金山跡の横穴洞窟内で約3か月間寝かせて、じっくりと熟成させました。熟成期間を終えたサツマイモを洞窟から取り出し、蒸し器でふかし、1本1本手作業で

の皮むきに挑戦。皮をむいた後は、サツマイモをスライサーで薄く切り1枚1枚丁寧にハウス内の干しカゴに並べました。

シェナさんは、「これをきっかけに私の好きな日本の食べ物が干し芋になった。パラオではタロイモをよく食べるので、タロイモで干し芋ができるかどうか試してみたい。」と話していました。ケネリーさんは、「外よりも洞窟の中はととても暖かく、気温や湿度が保たれているせいか、熟成された干し芋はととてもおいしい。ペリリュー島にも横穴洞窟があるが、洞窟がサツマイモの貯蔵庫として活用されていることにととても驚いた。」と感想を述べていました。



▲自然の貯蔵庫横穴洞窟（内部気温約10℃）



▲並べた干し芋と笑顔の研修生

常陸大宮市の人口

（3月1日現在・推定常住者）

総人口 39,635人 世帯数 16,041世帯
（男 19,565人 女 20,070人）



広報 常陸大宮 3月 第186号

発行日 令和2年3月25日

発行/常陸大宮市 編集/秘書広聴課

〒319-2292 茨城県常陸大宮市中富町3135-6

TEL 0295(52)1111 FAX 0295(53)6010

E-mail hishokou@city.hitachiomiya.lg.jp

URL http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/

